

河 南 町

河南町保健福祉センター『かなんぴあ』オープン

はじめに

平成17年2月、保健・福祉・健康増進の拠点施設である「河南町保健福祉センター」（愛称：かなんぴあ）がオープンしました。

この施設を中核として、すべての住民が家庭や住みなれた地域で、いきいきと健康で明るく暮らすことができるようなまちづくりを目指します。



背景・経過

本町の65歳以上の高齢者人口の総人口に占める割合は、20.3%（平成16年12月末）と大阪府内でも高くなっており、今後も高齢化は、なお一層急速に進行するものと予想されます。こうした中、人生で最も幸せなことは、「元気で長生き」することであり、住民一人ひとりが生涯にわたって健康で安心して暮らせるまちづくりが求められています。

また、近年の著しい少子化や男女共同参画社会の進展に伴う女性就業率の増進、核家族化の進行による家庭における介護力・子育て環境の変化、あるいは、障害者の社会参加の広がりなど、保健・福祉に関するニーズはこれまで以上に増加するとともに、複雑化・多様化していくものと予想されています。

このような状況の中、既存の「保健センター」で

は、施設能力などの面でこうしたニーズの高まりに十分に応えていくことが困難になってきたことから、保健・福祉と健康増進機能との有機的結合により、互いの機能を補完しあいながら、施策を推進していくため、本センターの設置構想が生まれてきました。

本構想の策定にあたっては、長期的な視点に立ち、総合的で体系的な地域保健福祉の推進を目的として、町議会議員や学識経験者、医療・保健・福祉関係者、住民代表など19人で組織した「（仮称）河南町保健福祉センター構想策定委員会」を設置しました。同委員会は関連施設の視察を行うなど、5回にわたって開かれ、本センター設置構想がまとめられました。

概要

このセンターでは、健康診査・健康教育・健康相談等住民の健康増進のために必要な事業を保健所など関係機関と連携しながら推進するとともに、住民が主体的に健康づくりに取り組めるよう健康増進に関する正しい知識の普及や提供など、住民に対して健康づくりに関する情報発信を行う機能も併せ持つこととしています。





また、温水プール（25m×5レーン）や各種トレーニング機器により多様な健康づくりの事業展開を行うこととしています。特に温水プールの深さは、高齢者や障害者などに配慮し、車いすでも入ることのできるスロープのある90～100cmのレーンと、その他の人が安全で十分に泳げる115～125cmのレーンに区分しています。

このセンターの有効な活用を図り、介護予防や疾病対策に役立てていただきたいと考えています。

さらには、少子化・男女共同参画など新たな住民ニーズに対応していくため、「子育てセンター」及び「女性センター」を、また社会福祉協議会と連携し、より一層ボランティア活動の活性化を目指して「ボランティアルーム」を設置し、保健・福祉の連携と子育て支援など、直面する課題に対しても対応できるよう配慮を行っています。特に、「子育てセンター」においては、育児相談や子育て教室などを実施し、さまざまな子育てに関する不安や悩みなどが解消できるよう多様な事業展開を行うこととしております。

平成16年10月、このセンターが住民に愛され、より親しまれるよう愛称を募集し、276通の応募の中から「かなんぴあ」と決定しました。「ぴあ」は「piazza（＝街の中心にある広場）」という言葉からとったもので、たくさんの人々が集まる、保健・福祉・健康増進の総合拠点施設にふさわしい愛称です。

施設の概要は、次のとおりです。

所在地	河南町大字白木1371番地
敷地面積	約9,980 m ²
建築面積	約3,360 m ²
延床面積	約5,000 m ² （1階 約3,000 m ² ・2階 約2,000 m ² ）
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上2階建
施設内容	温水プール、トレーニングルーム、ボランティアルーム、相談室（3室）、診察室（3室）、女性センター、子育てセンター、障害者ルーム、授乳室、調理室、多目的室、会議室、事務室等
事業年度	平成13年度～平成16年度
開館時間	午前9時～午後10時
休館日	毎週月曜日（その日が祝日に当たるときはその翌日）、年末年始

おわりに

本町では、平成12年に策定した「河南町第三次総合計画」において、まちの将来像を「みどりと文化活気あふれる健康のまち」とし、この将来像を実現する3つのテーマの第一に「将来にわたる健康と豊かな暮らしのあるまち」を掲げ、健康づくりの施策を積極的に展開するとともに、さまざまな関連事業にも取り組んできたところです。

保健福祉センターはこのような健康づくり事業の集大成であり、周辺市町村を含めた圏域の中核的な施設として、大いに活用されることが期待されています。より多くの皆様に利用していただけるよう一層の努力を重ねてまいります。